

会 子宝カウンセラーの

〒651-0084

兵庫県神戸市中央区磯辺通4丁目2-8 4F

TEL 078-252-8918

E-mail : kodakara@k-nfnm.tv

URL : <http://www.jyousei.net/>

平成二十三年九月十一日、新大阪にて、第十七回の「子宝カウンセラーの会」が開催されました。

第一部 子宝カウンセリングに役立つ舌と唇の診断法
医学博士 邵輝

舌診は患者さんに理解していただくのに役立つ。舌が正中線で割れている患者さんは多く、40歳を超えると40%程度は割れています。一般的な中医学の理論では、舌が割れているのは『陰虚(いんきょ)』であり、陰液(水)が足りないのに補陰することになっています。ところが、多くの舌が割れている患者さんは、舌色は白くて歯痕があります。このような患者さんに補陰すると痰湿が増えるので、補陰は合いません。舌辺縁部に歯痕がないなら、補陰できます。痰湿が多いことがありますが、その場合も補陰すると良くないです。舌の正中線が割れているというのは、いったい、どういふ事なのでしょう。舌の正中線は『任脈(にんみゃく)』という経絡の状態を反映しています。『任脈の任は、妊娠の妊』という言葉があり、任脈は子宮とつなが

ており、陰の海や血の海と言われます。女性は任脈が非常に大切です。中医学の古典の『黄帝内経(こうていだいけい)』には、女性は7の倍数で年を取るとされています。七歳で腎が強くなり始め、十四歳で任脈が通じます。二十一歳で腎気がさらに強くなり、三十五歳で陽明経が弱り、顔面が枯れてきて髪の毛が弱くなります。

また、舌診で任脈の正中線が割れているときは、『棗参宝(そうじんぼう)』をお勧めします。大棗は不妊に凄く良いです。大棗が入っている韓国の『参鶏湯(サムゲタン)』を食べると妊娠しやすいです。』

第2部 英ウイメンズクリニックでの治療

英ウイメンズクリニック培養部門部長
橋本洋美

英ウイメンズクリニックで体外受精、顕微授精をどのようにしているかをお話します。体外受精・顕微授精のステップは卵巣刺激して卵子を育てます。育った卵子を採卵します。体外受精や顕微授精で授精し、受精卵を培養します。胚移植して、妊娠判定をします。卵巣刺激から妊娠判定までに1か月かかります。受精方法には体外受精と顕微授精があります。体外受精は顕微鏡で行います。受精卵は温度が大事なので密閉した空間で行います。シャーレの中に培養液をいれ、卵の中に10万個の精子を振りかけて体外受精します。顕微授精の装置は右と左のハンドルを使って針で卵子と精子を操作します。卵子を固定してピントを合わせ、精子を卵子に入れてゆっく

りと針を抜いていきます。体外受精と顕微授精の違いは、体外受精は10万個の精子を振りかけて入るのを待ちますが、顕微授精は卵子の中に精子を入れます。体外受精で受精しない人、精子の状態が悪い人は顕微授精になります。顕微操作は繊細な技術、時間でやらなければいけないので、3年間訓練します。体外受精は70・75%、顕微授精は75・80%の成功率です。

採卵当日は8時30分開始で10時30分に終了

と2時間かかります。1日あたり10・20名で、1人当たり10・15分で終わります。受精はお昼以降、当日の昼に受精します。翌日、16・20時間後に受精判定をします。判定の基準は卵子と精子の核2つが見えることです。2日目に4細胞期、3日目に8細胞期、4日目に桑実胚で融合し、5日目に200・300細胞の胚盤胞となり、6日目に細胞が脱出を始め孵化します。着床は採卵から8日目くらいです。2・3日目の初期胚のグレードについては割球の大きさやフラグメンテーションを見ます。フラグメンテーションとは割球のまわりの細胞の破片です。グレードは1・5まであり、数字が少ないほど良好です。グレード1・2はフラグメンテーションが均一で、グレード3・5は不均一です。グレードのポイントは胚の質と量です。英クリニックでは、ICSIによる分類を使用しています。胚盤胞の成長に伴ってグレードの数字が増えます。内細胞塊は、のちに赤ちゃんになる部分で、この大きさが大きい方が良いです。

胚盤胞の妊娠率について、2006・2009年のデータでは、初期グレードは14・9%、脱出したものは71・9%で、グレードが上がると、妊娠率も上がります。

通常の不妊治療では妊娠しない方(妊娠困難症例)に英クリニックがしていることを説明します。原因は胚因子や卵管・子宮の問題が考えられます。胚因子について、卵子や精子、ストレスがあり、対策として卵巣刺激方を選択する、培養液の変更、イムジン、TECS、GIFT、ZIFTがあります。器質的要因(卵管水腫、子宮筋腫、子宮ポリープ、子宮腺筋症、子宮奇形)には各手術があります。機能的要因にはホルモンを補充しながら移植するHRT移植や2段階胚移植、シート法を行います。

ICSI(イクシー) 卵細胞質内精子注入法を2回行っても妊娠しなかった症例において、IMSI(イムジー)を行ったところ、着床、出産率が上昇したという報告を受けて英クリニックでも導入を決定

しました。ICSI(イクシー)は通常の顕微受精で精子の観察は最大で400倍ですが、IMSI(イムジー)はデジタルズームで6000倍まで拡大可能です。精子の頭部を拡大して観察したところ、小さな空胞があることがわかり、空胞が無いほうが良いといわれているので、空胞が無いものを選んで卵子に注入すると、妊娠率や着床率が上がるのではないかとわれています。

TECS(Testing Embryo Culture System)は、受精卵にメカニカルストレスを負荷し、卵管内に近づけた状態で培養します。

GIFT(ギフト・配偶子卵管内移植)は、卵子と精子を卵管内に戻します。ZIFT(ジフト・接合子卵管内移植)は受精卵を卵管内に戻します。どちらも全身麻酔をかけるので患者の負担が大きいため、通常の不妊治療で妊娠しない反復性の高齢の人に行います。手術は日帰りです。

「SEET法」は、培養液中には子宮内膜の着床を促進する物質が存在することが報告されています。シート法は着床しやすくするために、移植前に培養液を子宮に注入し、2日後に胚盤胞を移植します。これは、英クリニックで開発した方法です。ART、反復して不成功の人にはシート法は良いのではないかと思います。英クリニックでは、不成功例について、常に検討を行い、勉強会で治療法を検討しています。

第3部 成功までの道筋

漢方専門ノムラ薬局 薬剤師 野村卓也

今で開業して2年がたち、皮膚科や内科がメインです。婦人科は、ある日、柳田さんが来られて、タンポポを勧められました。わたしがタンポポを使う理由は、妊娠率をもっと上げたい。徳潤さんの営業がすごく良いからです。他の営業さんと違ってその薬局の売上がどう上がるのかというのをわかって話してくれます。患者さんが何を望んでいるのか、

喜ぶのか、常に考えておくのと良いです。徳潤さんも考えているから、こんなに会員が増えていたのでしよう。この会員になったら、こんなメリットがあると伝えてあげて欲しいです。当店は目薬も置いていない薬局です店のコンセプトは、女性が相談したくなるような漢方相談薬局です。女性は必要なものにはお金をかけます。

症例です。明石の30代、女性です。人工受精、体外受精をしたが、うまくいきません。原因がわからないです。卵子の大きさは良い、プロラクチンは高めです。冷えやすく、頭痛しやすいです。肩こりがあり、弁証論治は血虚、陽虚、肝鬱です。体を温めてストレスをとる考え方で、生理周期にあわせて薬を変えます。低温期はオリモノの質をよくするもの、高温期はストレスを晴らすもの、1年たつて患者もイライラしてきます。体もしつかりしてきたのでタンポポを使ってみましょうと提案しました。

1箱でさすかり、とても喜ばれました。2例目は、40代で2人目不妊です。中学校のお兄ちゃんがいいますが、わからないです。オリモノは出て、体温は問題なし、尿漏れがあり、体力が不足している。腎虚。白臑苔で毒素がたまっています。補腎薬を使うと湿疹が出てきました。話を聞くと嚢胞を持っていました。湿熱と血熱があります。ご主人がEDということでご主人にも精子活動率をあげるために補腎、気血双補で渡しました。秋に温灸も一緒に使用しました。低温期と高温期の生理周期で分けて薬を渡し、タンポポも渡しました。もともと体力があったのが、6週目と言われました。

第4部 日本和漢薬学会での発表報告

野崎利晃(徳潤 学術部長)

2011年8月27 28日の日本和漢薬学会での「松康泉(しょうこうせん)」に関する発表を紹介いたします。「血栓症と流産に対する松康泉の効果、抗力ルジオリピン抗体、血小板凝集に対する検討」です。

これは、英クリニックでのデータです。「抗リン脂質抗体症候群」は流産や不育症だけでなく、SLEその他を引き起こすと見られています。抗リン脂質抗体症候群の診断基準となっている「抗力ルジオリピン抗体(ACA)」が高く、流産経験がある女性28症例に、松康泉9カプセルを投与し、20例が妊娠しました。妊娠した20例全てにおいて、「抗力ルジオリピン抗体(ACA)」の数値の低下が見られ、「血小板活性化因子(PAF)」活性の低下が見られました。PAFは血栓凝集を促進します。流産経験があり、タンポポが飲めない方には、松康泉9カプセルを飲んでみましょう。

第5部 子宝カウンセリングを通じての

リピート率向上
子宝カウンセラーの会事務局長 柳田浩二

薬局の先生方から依頼がありました。「お客様からの問い合わせ電話への応対法」を説明させていただきます。また、「子宝セミナー」の展開をお勧めします。チラシやタウン誌でアナウンスをして、参加者は、ほとんど新規です。講演会の後に、薬局でのカウンセリングにつながります。市民講座として行うことで、チラシよりも反応が良いです。3ヶ月に1回行っているが、毎回予約が詰まり、2週間、朝から晩まで予約が切れない、あるいは、終わっても相談が途切れず、途切れていたお客様がまた来てくれた、次は主人と来たいなどの反応が紹介されました。

次回 第十八回 子宝カウンセラーの会

日時:平成二十三年十二月十一日(日)

10時 15時30分